

平成 29 年度貨客併用化における現地調査について

現地調査の概要

検討ルート沿線のまちづくりや貨物鉄道の状況を把握し、今後の貨客併用化の取組みの参考とするため、みなとみらい 21 地区とポートサイド地区について事務局にて平成 30 年 3 月に現地視察を行った。(①～④：みなとみらい 21 地区、⑤：ポートサイド地区)



出典：国土地理院ウェブサイト

(<https://maps.gsi.go.jp/#15/35.460198/139.628463/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0f1>)

・地理院地図を加工して作成

みなとみらい 21 地区

① (仮称) 京急グループ本社ビル



平成 29 年 7 月着工、平成 31 年 6 月完成予定の事務所、展示場、保育所を用途とした地上 18 階地下 1 階の京急グループ本社の複合ビルであり、建築工事が進んでいた。

② (仮称) MM21-54 街区プロジェクト



平成 29 年 8 月着工、平成 32 年 2 月完成予定の事務所、店舗、保育所、集会所、駐車場を用途とした、地上 19 階の複合ビルであり、基礎工事が進められていた。

③ 東海道貨物高島線 (南西側より)



④ 東海道貨物高島線 (北東側より)



みなとみらい 21 地区の北側に位置する高島水際線公園に沿って東海道貨物高島線を通る貨物列車の運行状況を確認した。

ポートサイド地区

⑤ (仮称) ホライズンジャパンインターナショナルスクール横浜校



平成 30 年 2 月着工、平成 31 年 2 月完成予定の、インターナショナルスクールが、ポートサイドプレイスとポートサイド公園に挟まれた旧 YCAT 跡地に計画されており、基礎工事が進められていた。